



Weekly Report

Rotary
福島中央RC



福島中央ロータリークラブ会報

事務局 〒960-8051 福島市曾根田町4-22 TEL:024-526-7211 FAX:024-526-7212
E-mail:info@fukushimachuo-rc.com http:fukushimachuo-rc.com/

会長あいさつ

2024-25年度会長 佐藤 信雄



先週は、東京六本木RCのメーキャップを受け、翌日に福島市内を案内しお帰り頂きました。昨日感謝のメールも届いております。

11月30日は福島中央ローターアクトの創立10周年記念事業が多くのアクト会員・一般の若者の参加を得て福島テルサで行われました。記念講演の後7つのグループに分かれ福島市の活性化について活発な討議をなされました。当クラブから11名の会員

が参加しお手伝いを頂きました。お疲れさまでした。

本日はここ福島テルサにての「お試し例会」です。この会場の広さや雰囲気を感じていただき、今後このテルサを例会場にふさわしいか検討していただきたいと思います。皆様の感想をお聞かせください。

例会後半で只今ご紹介した、米山記念奨学生のファム・フィン・ヌット・ホアさんの卓話がございます。この機会に米山記念事業に対する理解を一層深めていただき、国際親善の一助にしたいと思います。ファム・フィン・ヌット・ホアさん卓話楽しみにしております。

12月は「疾病予防と治療」月間です。

疾病予防と治療についてお話しする予定でしたが、本日イベントが多く時間が足りないので、後日時間を見てお話いたします。

「能登半島豪雨災害支援金」の要請がガバナー事務所から届いております。この支援金は「能登半島地震・豪雨災害支援本部」に送金されることになっています。受付に募金箱を準備しましたので皆様のご支援をお願いいたします。

昨今の異常気象などにより多くの自然災害の発生が予想されます。今後も支援することはやぶさかでないのですが、ガバナー事務所が支援要請する基準がどのようになっているのか。12月13日開催の会長幹事会で質問したいと思っています。というのは7月に発生した山形県内の水害ではこのような動きが無かったので確認したいと思います。

また、支援をガバナー事務所を通してではなく、当クラブ独自に民友新聞社を通して行えば、当クラブの広報になるのではないかと意見もございます。結果については12月の理事役員会に諮ったうえご報告いたします。

最後に、当家の菩提寺は曹洞宗ですが、先日横浜鶴見の総持寺で研修があり参加してきました。その時のお土産を皆様のテーブルにお配りいたしましたのでご賞味ください。



2024年12月4日(水)

第17回(通算1604回)

エフズサンパレス

「米山記念奨学生スピーチ」

例会次第

- ◆開会点鐘 佐藤 信雄会長
- ◆栗村 正紀元会員 黙祷
- ◆国歌斉唱「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」
ソングリーダー 齋藤 康隆会員
- ◆「四つのテスト」唱和
職業奉仕委員会 佐藤 龍史委員長
- ◆お客様並びに
来訪ロータリアンの紹介
・福島東ロータリークラブより
米山記念奨学生
ファムフィンヌットホアさん
カウンセラー 荻野 毅様
- ◆12月会員及びパートナーの誕生祝
♪誕生日ソング
- ◆会長あいさつ 佐藤 信雄会長
- ◆お食事をどうぞ



- ◆幹事報告 多田 憲司幹事
- ◆各委員会報告
・1月のプログラム紹介
宍戸 宏行プログラム委員長
・年忘れ家族例会・RAC合同例会
オークション賞品のお願い
鍛冶 輝雄社会・国際奉仕委員長
- ◆ニコニコBOX委員会報告
植木 博隆ニコニコBOX委員
- ◆米山記念奨学生
ファムフィンヌットホアさんスピーチ
- ◆閉会点鐘 佐藤 信雄会長





米山記念奨学生スピーチ

ベトナムのお正月

ファム フィン ヌット ホアさん

(世話クラブ:福島東RC)

皆さま、こんにちは！

本日は、このような素晴らしい機会にお招きいただき、本当にありがとうございます。12月に入り、だんだん寒くなってきましたが、皆さまはお元気でいらっしゃいますでしょうか。どうか体調に気をつけて、年末を楽しくお過ごしください。

私はファム フィン ヌット ホアと申します。フルネームを覚えるににくいと思いますが、ホアと呼んでいただいたら嬉しいです。ベトナムから参りまして、現在、福島大学で経済経営を勉強しています。

本日は、ベトナムの文化に触れていただくために、テトという、ベトナムのお正月についてご紹介させていただきます。テトは、ベトナムで最も大切な祝日であり、家族や新しい始まりを祝う特別な時期です。この発表を通じて、少しでもベトナム文化にご興味を持っていただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。時間が経つのは本当に早いもので、あっという間にもう12月になりましたね。年末が近づくと、ベトナムでも日本でも、1年の締めくくりや新年を迎える準備が始まります。

私は日本に来て5年が経ちますが、実はまだ日本のお正月をしっかりと体験したことがありません。なぜなら、この時期、多くのバイト仲間が実家に帰るため、アルバイト先では人手が不足して、毎年お正月はアルバイトをして過ごしているからです。今年も同じく、12月30日までは飲食店でアルバイトし、その後は神社で巫女として参拝客にお守りやお札を販売する仕事をします。

最初の頃は、家族と過ごすことができないため、正直に言うとうつさを感じていました。しかし、今ではその寂しさにも慣れ、むしろとても楽しい気持ちでお正月を迎えることができます。飲食店で働いていると、家族と一緒に食事している姿を見ることができて、その光景はとても温かく、まるで私もその家族の一員になったかのように感じられます。ある時、常連のお客様に呼び止められ、娘さんが私と同じくらいの年齢で、遠くの学校に通っていて、なかなか帰省できないと話してくれました。そして、私にその娘さんを紹介してください、なんとそのご家族と一緒に写真を撮ることになったのです。その時、私は家族と過ごす温かさを共有できたように感じました。まるで私もその家族の一員になったような、忘れられない素晴らしい思い出になりました。こうした経

験を通して、私は日本のお正月がただの「年の変わり目」ではなく、人と人とのつながりを感じる特別な時間だと実感しています。

家で一人過ごすよりも、働きながら新しい年を迎える方が、私にとっては特別な思い出になります。こうして日本の年末年始を働きながら過ごす経験を通じて、日本の文化や人々の生活を少しずつ理解することができています。

ここまで日本のお正月について少しお話しましたが、次にベトナムのお正月・テトについてご紹介させていただきます。

日本のお正月が1月1日から始まるのに対して、ベトナムのテトは旧暦のお正月であり、毎年日付が異なります。通常、1月下旬から2月上旬にかけて祝われます。この祝日は旧暦に基づいており、年明けの瞬間は数分しかありませんが、ベトナム人はその時期を何日もかけてお祝いします。昔は、テトの期間は12月から3月の終わりまで続くこともありました。

現在では、テトの期間はおよそ7～10日間に短縮されていますが、いくつかの地域では長い期間、テトを祝う伝統が続いており、半月以上お祝いすることもあります。

テトは、ただ新年を迎えるだけでなく、家族や親戚が集まり、和やかに過ごす時間でもあります。日本のお正月のように、テトには過去1年を振り返り、感謝し、新しい年の幸せを祈る意味があります。特に、遠くで働く人々は、どんなに忙しくても故郷に帰り、家族と一緒に新年を迎えるために集まります。

テトの期間中、ベトナム人は仕事を忘れ、リラックスして楽しめます。親戚や友人を訪ねて新年の挨拶を交わし、あちこちでお祝いの催し物が行われます。



日本のお正月とベトナムのテトの比較

日本とベトナム、それぞれのお正月には多くの共通点と相違点があります。以下の表で両国の文化や風習の違いと共通点を比較してみましょう。

項 目	ベトナムのテト(旧正月)	日本のお正月
時 期	旧暦(1月下旬～2月中旬)	新暦(1月1日)
祝 日	3～10日間(地域によって異なる)	1月1日から3日間
準 備	- 大掃除(年内に厄を払い、幸運を迎えるため) - バインチュンやバインテットを作る - 祖先への供物を準備する	- 大掃除【年神様】を迎えるため) - おせち料理を準備する - 門松やしめ縄を飾る
家族の集まり	- 必ず帰省し、家族と一緒に過ごすことが重要	- 帰省することが多いが、最近は旅行に行く人も増えている
象徴的な食べ物	- バインチュン(四角いもち米ケーキ) - カインホクア(ゴーヤのスープ) - ティットコーフオットヴィット(豚肉と卵の煮込み)	- おせち料理 - お雑煮 - 年越しそば
新年の挨拶	- 「Chúc Mừng Năm Mới」(新年おめでとう) - 年齢や状況に応じた縁起の良い言葉を贈る	- 「明けましておめでとうございます」 今年もよろしくお願いします。
お年玉	- 赤い封筒(リシー)に入れて渡す - 幸運と繁栄を願う	- ポチ袋に入れて子どもに渡す
宗教的行事	- 祖先へのお祈りを行う - 寺院や神殿に参拝	- 初詣(神社や寺に参拝)
禁忌・タブー	- 掃除をしない(運を掃き出さないため) - 不吉な言葉を避ける - 怒らない、喧嘩しない	- 火や包丁を使わない(事故を避けるため) - 不吉な言葉を避ける
年賀状	なし	- 年賀状を送り合う

共通点

1. 家族や親戚との交流:両国ともに、家族や親しい人々と過ごすことが大切とされています。
2. 新年の挨拶と贈り物:新年にはお年玉や贈り物を渡す習慣があります。
3. 運を呼び込むための準備:大掃除や飾り付けを行い、新しい年を良い年にするための準備をします。

相違点

1. カレンダー:日本は新暦、ベトナムは旧暦を使用するため、正月の時期が異なる。
2. 料理:日本のおせち料理は主に保存性と縁起を重視し、ベトナムは伝統的な意味や地域の特色を反映した料理が多い。
3. 宗教的要素:日本は神道と仏教の影響が強く、ベトナムは祖先崇拝と仏教が中心。



まとめ

ベトナムのテトと日本のお正月は、時期や風習には違いがあるものの、家族の絆を深め、新しい年を希望に満ちた気持ちで迎えるという共通の目的を持っています。ベトナムのテトでは、家族の団結や先祖への感謝が強調され、故郷に帰って家族と共に過ごすことが何よりも大切とされています。一方、日本のお正月は、静かに新年を迎え、初詣やおせち料理を通じて新たな一年の幸運を祈るという独自の風習があります。

今回の発表を通じて、ベトナムのお正月であるテトについて少しでも知っていただけたら嬉しいです。また、これを機に、日本とベトナムの文化の違いや共通点に興味を持ち、異文化交流をより楽しんでいただければと思います。

実は、去年のテト(旧正月)は幸運にも家族と一緒に過ごすことができました。しかし、その時に気づいたのは、子どもの頃のようにテトが楽しく感じられなくなったということです。小さい頃、テトは私にとって1年で最も楽しみにしていた時

間でした。約2週間の学校の休みがあり、両親が新しい服を買ってくれたり、お年玉をもらったり、親戚の家を訪ねて遊んだり、美味しい料理をたくさん食べたりしました。しかし、大人になるにつれて、心の中にさまざまな心配事が増えて、子どもの頃のように純粹にテトを楽しむことが難しくなったように感じます。

今年ももうすぐ終わりますが、皆さんにとって2024 年はどんな年でしたか？私は日本で皆さんと過ごしなが、多くのことを学び、挑戦することができました。

最後に、ベトナムでは新年の挨拶として

「Chúc Mừng Năm Mới!」(チュック・ムン・ナム・モイ!)と言います。これは「新年おめでとうございます」という意味です。ぜひ覚えて使ってみてください！

新しい年もまた素晴らしい1年になりますように、一緒に頑張りましょう！

ご清聴ありがとうございました。



カウンセラー荻野毅様 / ホアさん



1月のプログラム紹介

宍戸 宏行プログラム委員長

日 付	内 容	時 間	会 場
1月6日(月)	福島市内ロータリークラブ新年合同例会	12:30	ウェディング エルティ
1月8日(水)	合同例会振替休会		
1月15日(水)	祝日(成人の日)休会		
1月22日(水)	チャーターメンバー卓話 「熊坂 友好会員」「芳賀 裕会員」(予定) ・クラブ創立35周年を機にチャーターメンバーより卓話を聴きクラブの歴史に思いを寄せたいと思います。	12:30	ウェディング エルティ
1月29日(水)	初釜例会(福島市御倉邸) ・新春を日本文化の一つである茶の湯に触れながら新しい年を会員全員でお祝いしたいと思います。	12:30	例会：みんゆうビル 移動→お茶会：御倉邸

福島中央RAC創立10周年記念事業
まちづくりシンポジウム公開講座
「地方都市の未来を考えよう」

2024年11月30日(土)
キョウワグループ・テルサホール



ニコニコBOX委員会報告
植木 博隆委員

安藤 正道
植木 博隆
梅津 寿光
大澤 益三
鍛冶 輝雄
亀岡 政雄
菅野 幸一
紺野 信

斎藤 高紀
齋藤 康隆
佐藤 和子
佐藤 信雄
佐藤 元彦
佐藤 龍史
穴戸 宏行
菅谷 敏

鈴木 努
多田 憲司
芳賀 裕
桃井 三夫
山田 稔
渡邊 英世

■佐藤 信雄会長

米山奨学生のファム フィン ヌット ホアさん
本日の卓話楽しみにしております。
福島東ロータリークラブの荻野さん、ようこそいらっ
しゃいました。



目標 200万円

本日の投入額 22件 30,000円

累計 584,353円